

009

日常的なコミュニティ醸成サービス「GOKINJO」で、住人による共助を実現

取組主体

株式会社コネブラ

従業員数

20人

想定災害

全般

実施地域

東京都ほか
6県

デジタルとリアルを併用したコミュニティ醸成サービス「GOKINJO」を提供することで、災害時における住民間の共助体制を強化し、コミュニティのレジリエンス向上に寄与している。

1 取組の概要

デジタルとリアルを融合した共助の仕組み「GOKINJO」

- ・マンションにおける運営支援、コミュニティ醸成事業を行っている株式会社コネブラは、マンションや自治会における防災には「①住民自らが」「②集合知を生かし」「③持続的に取り組むこと」の3つが必要であると考え、これらに関する実践的な取組をマンションコミュニティ単位で支援する、デジタルとリアルを併用したコミュニティ醸成サービス「GOKINJO」を提供している。
- ・「GOKINJO」は、マンション住民や自治会といったコミュニティに向けた日常的に使えるデジタルサービス（スマートフォンアプリ+WEBシステム）とリアルサービス（コミュニティ支援）を併用したサービスである。デジタル掲示板などを用いた住民同士の日々のライトな交流や、防災訓練やワークショップなど住民同士の直接的（リアル）な交流を通じて、災害時に住民自らが集合知を生かし、共助を促進できる仕組みと、その持続を推進するためのサポートを実施している。

デジタルサービス：スマートフォンアプリを用いた日常的な住民同士の情報交換を促進

- ・スマートフォンアプリを提供することで住民の日常的な情報交換の促進、ハザードマップなどの防災情報や、防災マニュアルなどの防災資料、防災ニュースの提供を行っている。また、非常時においては、理事会や自治会などからの情報発信、住民の安否確認を行うことが可能である。

リアルサービス：防災訓練などのイベント開催を現地にて支援

- ・マンション主催の防災訓練や防災ワークショップの開催を、同社スタッフが現地でサポートしている。地域やマンションの防災施設や備蓄倉庫などについての理解を深め、いざというときに住民自らが動くことのできる防災基盤の土台を構築している。具体例として東京都世田谷区のマンションにて防災スタンプラリーの実施を支援した。このスタンプラリーは、マンション内の防災倉庫や防水板、非常用発電機の位置やその用途などが学べるように企画された。



株式会社コネブラの提供するアプリ

同アプリの機能

2 取組のきっかけと想い

- ・当初、「GOKINJO」はマンションの住民同士の情報交換や交流促進のためのアプリとして開発され、防災機能を備えていなかった。しかし、複数の「GOKINJO」導入先のマンションや自治会では、大雨や大雪、停電時などに住民同士がマンションや近隣の情報をリアルタイムで投稿し、注意喚起を行うといった使い方がなされており、災害時の限られた地域における情報共有ツールとしての高い需要があることが明らかとなった。また、一部のユーザーから「普段

国土強靱化

から利用する『GOKINJO』に防災機能があったら便利なのではないか」との意見が寄せられていた。

- ・さらに、同社メンバーの一人が大型マンションで防災理事を務めた際、災害時や訓練時の情報伝達やアナログ式の安否確認の実施による理事の負担が課題であると感じていた。非常時に理事などの特定のメンバーだけに負担が集中するのではなく、住民自らが情報を発信し、安否を確認できる仕組みが必要であると考えた。また、理事が不在のマンションでは、災害時に管理者が機能不全に陥る可能性があることにも課題を感じていた。
- ・こうしたユーザーからの要望や、災害時におけるマンションの機能不全への危惧から、「GOKINJO」に防災機能を追加することとなった。

3 取組の特徴（差別化した点、地域特性などで工夫した点等）

デジタルとリアルの両面による持続可能な防災体制の運営サポート

- ・住民同士の日常的なコミュニケーションをスマートフォンアプリでサポートすることに加え、住民主体の自走型イベントや防災活動への支援を継続的に実施し、住民による持続可能な活動をサポートしている。

ビッグデータを活用したサービス改善

- ・生成 AI を用いて、数万件以上の住民による日常的なアプリへの投稿内容などをデータ分析している。防災や共助に関する要望・要件を抽出し、大学や他社との共同研究やサービス改善を図る予定である。

4 取組の効果

防災意識の向上への効果

- ・2023年10月に実施したマンションでの防災スタンプラリー参加者に実施したアンケート調査から、参加者の満足度が高く、防災意識の向上につながったことが分かった。
- ・防災スタンプラリーの満足度 100%（「とても満足」90%、「満足」10%）
- ・「防災倉庫や防水板についての説明が参考になった」100%
- ・「非常用発電機についての説明が参考になった」80%



住民による防災スタンプラリーの様子

周囲の声

- ・「消火器も消火栓も景色と化して、改めて見るのがなかったので、マンション全体だけでなく、自宅の防災点検にもつながった」（防災スタンプラリー参加者）
- ・「防水板のある場所に入る鍵を管理人しか持っていないことに気づき、改善の必要性を感じた」（防災スタンプラリー参加者）

担当者の声

- ・同社メンバーのマンション防災理事の経験から、分厚い紙の防災マニュアルや、特定の理事に負担がかかるような安否確認の方法に課題を感じ、日常的に理事や住民がアクティブに利用できる場所をつくる必要があると考え、新たなマンション防災のあり方として、「GOKINJO」に防災機能を追加しました。
- ・今後も、ユーザーやデベロッパー、行政の方々と意見交換し、新たなマンション・住宅地での防災のあり方について共に考えていきたいと思っています。共感いただける方がいらっしゃいましたら、ぜひお声がけください。

問合せ先

株式会社コネプラ 法人番号：4010001225731
E-Mail：support@conepla.zendesk.com
URL：https://conepla.co.jp/

動画



サイト URL

